

# 機会を提供して活躍を促進する 九州大学女性研究者支援・増加策

国立大学法人 九州大学(上瀧恵里子・研究戦略企画室・office@srp.kyushu-u.ac.jp)

## Kyushu University “Women Researchers Promotion Program (WRP)”

Kyushu University (Eriko JOTAKI・Office for Strategic Research Planning)

Since 2006, Kyushu University has provided many kinds of support programs for female researchers using MEXT funds and university's original funds. The Women Researchers Promotion Program (WRP) has been implemented since 2009. Forty excellent female researchers were employed through the WRP by taking positive action for women. Besides the various support programs using WRP, the number of female researchers has increased in Kyushu University.

### 【九州大学の女性研究者支援策】

2006年以降文部科学省の3つの補助事業も含め、下記にあげる多様な支援を実施している。

#### (1)ワーク ライフ バランス

- ・研究補助者措置制度 (Hand in Hand) (2007~13)
- ・研究補助者雇用支援 (2014~)
- ・3つの学内保育施設の開設(2009~)
- ・女性教員出産時等の支援教員採用制度(2010~)

#### (2)女性教員増加策

- ・公募要領に「男女共同参画推進」の明記(2005~)
- ・部局研究費の傾斜配分指標に女性教員在籍状況を追加(2008~)
- ・「女性枠設定による教員採用・養成システム」実施(2009~)

#### (3)研究助成

- ・学内競争的研究費に「女性枠」設置(2006~13)
- ・同上「女性教員支援」設置(2014~)
- ・国際学会派遣・英文校閲経費支援(2006~)
- ・スキルアップセミナー開催(2006~)

#### (4)支援組織

- ・男女共同参画推進室(2004~)
- ・女性研究者キャリア開発センター(2007~13)

### 【九大方式 女性枠採用の特徴】

2009年から補助事業で開始した「女性枠設定による教員採用・養成システム」では女性に活躍の機会を与えることを主眼に、優秀な研究者採用のため2段階の厳正な審査を行った。特徴を以下に示す。

採用女性枠の設定

女性限定国際公募

部局間競争による優秀な人材の発掘

全学審査会による透明性の高い選考

通常教員として処遇

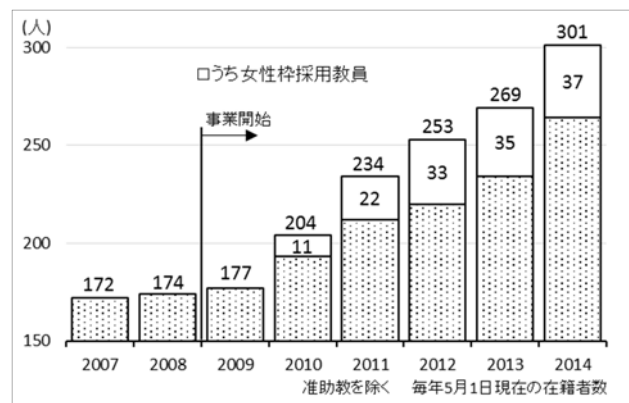
理工農以外の分野も実施(自主経費)

採用された女性教員は、補助事業等により採用後3年目まで研究費などの支援を受ける。採用部局は養成・支援計画に基づき、研究環境の整備、研究費等の支援を行う。また大学全体の女性研究者を対象に、研究力・教育力向上のためのスキルアップセミナーも随時開催した。

### 【採用実績・波及効果】

本取組開始後、補助金及び自主経費対象分野で2014年3月までに合計40名(教授4、准教授21、講師2、助教13)の女性枠採用教員が着任し、種々の支援やメンター制度を活用し研究・教育活動に邁進している。

本取組を通じ、優秀な女性研究者の存在が認識され、通常人事においても女性の採用が増加している。2008年まで女性教員比率は長年8%台で推移していたが、現在では12%に達している。一時的な経過措置として実施した採用女性枠は一定の効果を挙げており、引き続き女性研究者の活躍促進に向け継続して行く予定である。



女性教員数の推移

九州大学改革加速事業(担当:研究戦略企画室)

URL: <http://wrp.kyushu-u.ac.jp/>

男女共同参画推進室

URL: <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>